



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9990 URL <http://www.sacs-bar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	27,108	0.5	1,821	5.7	1,877	6.7	1,157	10.1
2019年3月期第2四半期	26,972	△1.7	1,722	△9.0	1,758	△8.3	1,051	△10.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,027百万円(△0.3%) 2019年3月期第2四半期 1,030百万円(△14.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	39.43	—
2019年3月期第2四半期	35.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	41,287	28,968	69.9
2019年3月期	41,541	29,070	69.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 28,869百万円 2019年3月期 28,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	57,077	2.3	3,877	4.1	3,913	3.7	2,280	77.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	29,859,900株	2019年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	657,214株	2019年3月期	402,864株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	29,353,328株	2019年3月期2Q	29,457,287株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2019年11月19日(火)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな景気回復基調が続いております。一方、世界経済は、米中貿易摩擦の拡大や英国のEU離脱問題、中国・欧州の景気減速等の懸念材料が多く、先行きの不透明な状況が続いております。

流通業界におきましては、実質賃金が伸び悩む中で消費税率の引き上げや物価上昇に対する消費者の不安感が強く、価格に対する意識がより一層強まり、節約志向も続き、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下で、当社グループは積極的な事業展開を進め、当第2四半期連結累計期間の売上高は27,108百万円(前年同期比0.5%増)とわずかな増収となりました。営業利益は1,821百万円(前年同期比5.7%増)、経常利益は1,877百万円(前年同期比6.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,157百万円(前年同期比10.1%増)とそれぞれ増益となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業につきましては、10店舗の新規出店を行なうとともに、不採算店等10店舗の退店を行ないました。さらに、7月1日付で帆布製バッグ・財布・小物の企画・製造・販売を行なっている株式会社三香堂の株式を取得し、その5店舗を承継したため、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は644店舗となりました。

売上につきましては、9月にインポートバッグ、トラベルバッグを中心として消費税率引き上げ前の駆け込み需要による売上伸長があり、既存店売上高が前年同期比2.0%増となったものの、前期において出店22店舗、退店43店舗、店舗数純減21となった影響により、当事業部門の売上高は25,439百万円(前年同期比0.2%増)と微増収に止まりました。インポートバッグは、「コーチ」、「キプリング」、「フルラ」、「ゲス」等が好調に推移し、同3.1%増となりました。財布・雑貨類のうち、財布は、小型財布のヒット等により同1.6%増となりましたが、雑貨はヘアアクセサリーの売上不振等により同2.0%減となりました。メンズ・トラベルバッグは、メンズバッグはスポーツブランドの商品が好調に推移したものの、ビジネスバッグがやや低調に推移したため同0.6%増となり、トラベルバッグは消費税率引き上げ前の駆け込み需要等により同2.2%増となりました。ハンドバッグは、プライベートブランドや提携ブランドの売上は堅調に推移したものの、一般仕入商品の売上がやや低下し、同0.4%増となりました。カジュアルバッグは、アパレルブランドとの提携商品の売上の減少が続き、同14.7%減となりました。

売上総利益率はインポートバッグ、財布の商品粗利益率の改善等により前年同期比0.2ポイント改善して48.2%となりました。販売費及び一般管理費率は、コストの節減に努めて前年同期比0.1ポイント減少して42.1%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、「LOJEL」ブランドのキャリーケースの売上が好調を持続し、また、ゴールデンウィークが10連休となったことや消費税率引き上げ前の駆け込み需要もキャリーケースの売上増に寄与しました。

この結果、当事業部門の売上高は2,031百万円(前年同期比9.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて253百万円減少し、41,287百万円となりました。これは主に、現金及び預金が461百万円増加、商品及び製品が270百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が941百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて151百万円減少し、12,318百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が235百万円増加、退職給付に係る負債が183百万円増加した一方で、リース債務が94百万円減少、役員賞与引当金が25百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて102百万円減少し、28,968百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益1,157百万円の計上による増加があった一方で、剰余金の配当883百万円による減少、自己株式が242百万円増加したこと等によるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて0.2ポイント増の69.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて455百万円増加し、3,940百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて286百万円収入が減少し、2,120百万円のプラスとなりました。主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益の計上額1,805百万円、売上債権の減少額951百万円であります。一方、主な支出要因は、法人税等の支払額631百万円、たな卸資産の増加額247百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて1,768百万円支出が減少し、264百万円のマイナスとなりました。主な支出要因は、新規出店及び改装等に伴う設備投資209百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出76百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて295百万円支出が増加し、1,401百万円のマイナスとなりました。主な支出要因は、配当金の支払額883百万円、自己株式の取得による支出242百万円、リース債務の返済による支出237百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2019年5月10日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,513,157	3,974,590
受取手形及び売掛金	4,820,640	3,879,529
商品及び製品	13,794,625	14,065,086
原材料及び貯蔵品	57,391	61,405
その他	309,771	273,468
流動資産合計	22,495,587	22,254,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,062,394	3,054,847
土地	2,192,609	2,213,547
リース資産(純額)	869,808	812,618
その他(純額)	326,330	346,388
有形固定資産合計	6,451,142	6,427,401
無形固定資産	75,121	108,171
投資その他の資産		
投資有価証券	4,418,828	4,390,702
退職給付に係る資産	135,336	117,517
繰延税金資産	860,612	891,117
敷金及び保証金	6,578,802	6,581,469
その他	525,637	516,834
投資その他の資産合計	12,519,217	12,497,641
固定資産合計	19,045,481	19,033,214
資産合計	41,541,068	41,287,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,757,646	3,992,943
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	419,267	387,594
未払法人税等	669,520	653,569
賞与引当金	356,325	382,972
役員賞与引当金	52,800	27,600
株主優待引当金	24,000	—
その他	2,319,592	1,918,692
流動負債合計	7,699,152	7,463,372
固定負債		
社債	1,700,000	1,700,000
リース債務	667,142	604,146
役員退職慰労引当金	138,012	121,650
退職給付に係る負債	1,072,556	1,256,060
繰延税金負債	23,795	23,134
資産除去債務	684,584	688,136
その他	485,194	462,380
固定負債合計	4,771,286	4,855,509
負債合計	12,470,438	12,318,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	21,313,148	21,586,694
自己株式	△110,018	△353,009
株主資本合計	28,759,127	28,789,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,832	195,281
退職給付に係る調整累計額	10,795	△115,266
その他の包括利益累計額合計	209,628	80,014
新株予約権	101,874	98,714
純資産合計	29,070,630	28,968,412
負債純資産合計	41,541,068	41,287,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	26,972,954	27,108,463
売上原価	14,066,413	14,067,757
売上総利益	12,906,541	13,040,706
販売費及び一般管理費	11,183,852	11,219,080
営業利益	1,722,689	1,821,626
営業外収益		
受取利息	33,938	39,706
受取配当金	2,502	2,082
受取手数料	4,817	3,176
投資有価証券売却益	—	23,452
その他	23,938	13,991
営業外収益合計	65,197	82,407
営業外費用		
支払利息	22,988	19,139
その他	6,200	7,770
営業外費用合計	29,188	26,910
経常利益	1,758,698	1,877,123
特別利益		
新株予約権戻入益	2,257	3,160
特別利益合計	2,257	3,160
特別損失		
固定資産除却損	37,235	14,938
店舗閉鎖損失	26,642	17,470
減損損失	21,046	42,398
災害による損失	24,144	—
特別損失合計	109,069	74,807
税金等調整前四半期純利益	1,651,886	1,805,476
法人税、住民税及び事業税	571,565	622,245
法人税等調整額	28,856	25,973
法人税等合計	600,421	648,218
四半期純利益	1,051,464	1,157,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,051,464	1,157,257

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	1,051,464	1,157,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,052	△3,551
退職給付に係る調整額	1,113	△126,062
その他の包括利益合計	△20,938	△129,614
四半期包括利益	1,030,525	1,027,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,030,525	1,027,643
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,651,886	1,805,476
減価償却費	465,140	429,746
減損損失	21,046	42,398
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,109	26,646
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,400	△25,200
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,112	△16,362
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	21,474	183,503
受取利息及び受取配当金	△36,441	△41,788
支払利息	22,988	19,139
固定資産除却損	37,235	14,938
売上債権の増減額(△は増加)	742,694	951,720
たな卸資産の増減額(△は増加)	△295,175	△247,440
仕入債務の増減額(△は減少)	221,420	230,752
未払消費税等の増減額(△は減少)	△32,568	△24,268
その他	134,786	△619,788
小計	2,921,090	2,729,474
利息及び配当金の受取額	34,463	41,492
利息の支払額	△22,986	△19,138
法人税等の支払額	△525,610	△631,379
法人税等の還付額	141	273
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,407,098	2,120,723
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,500
定期預金の払戻による収入	—	6,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△999,481	△209,569
有形及び無形固定資産の売却による収入	11,135	—
有形固定資産の除却による支出	△35,426	△28,641
投資有価証券の取得による支出	△1,009,070	—
投資有価証券の売却による収入	—	46,523
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△76,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,032,841	△264,028
財務活動によるキャッシュ・フロー		
割賦未払金の増加額	127,632	103,050
割賦未払金の減少額	△160,639	△141,106
リース債務の返済による支出	△278,277	△237,212
配当金の支払額	△794,273	△883,124
自己株式の取得による支出	△143	△242,990
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,105,701	△1,401,383
現金及び現金同等物に係る換算差額	146	121
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△731,298	455,432
現金及び現金同等物の期首残高	3,846,241	3,485,457
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	30,964	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,145,907	3,940,890

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、単一セグメントであるため、セグメント情報について記載していません。